

16. その他

部品単体販売いたします

- a. 4st オイル / Motul-300V4T(15W-50) 3,200 円 (1L)
- b. 4st オイル / Motul-300V4T(15W-60) 3,900 円 (1L)
- c. 2st ガソリン混合オイル / Motul710-2T 2,500 円 (1L)
- d. 2st ミッション室専用オイル / Motul.TRANS oil 1,600 円 (1L)

- ◎フロントフォークオイル / Motul 2.5 番 5 番 10 番 3,570 円 (1L)
- ◎冷却水 / Motul.moCOOL 3,500 円 (0.5L)

- ◎ DID チェーン 520ERS (ジョイント付き) 8,800 円 / 100 L 9,500 円 / 110 L
- ◎ DID520ERS ジョイント 500 円
- ◎ DID520HD 半コマジョイント 600 円
- ◎ DID チェーン 428NZ (ジョイント付き) 6,800 円

怪しい用語解説

本カタログで、Assy (アッシー) とか Comp (コンプリート) とか Set (セット) とか Kit (キット) とかの言葉が出てきます。イタリア Firenze (フィレンツェ) 工科大学大学院卒の、BetaMotor 社長ラポ・ビアンキさんが言うには、イタリアでは以下の解釈との事です。

Assy (アッシー)

- ◎組み立てたら完成する前のバラバラの状態、例えば箱に入った組み立て前のプラモデル。
- ◎後ろホイール Assy と言えば、リム、スポーク、ハブ、スプロケット、ブレーキ板などが、バラバラの状態の組み立て前のひとまとめの事を言います。

Comp (コンプリート)

- ◎ Assy を組み立てた状態、たとえば完成させたプラモデル。
- ◎後ろホイール Comp と言えば、リム、スポーク、ハブ、スプロケット、ブレーキ板なんかを組み立てて、すぐに使える状態の事を言います。

Set (セット)

- ◎ひとそろい、それぞれが完成された単体自身で性能を発揮する集合体、例えばテレビと冷蔵庫と掃除機と洗濯機の関係で、この場合は家財道具セットと言いますよね。
- ◎テレビと冷蔵庫と掃除機と洗濯機は家財道具セットですが、セットにならないと性能を発揮しないわけではなくて、それぞれを離しても、ひとつだけで性能を発揮する集合体をセットと言います。
- ◎黒山選手と二郎君は、セットで全日本で活躍します。でも、個人一人でも性能を発揮しますよね。
- ◎比較的、大きなものの集合体を言いますし、機械部品の集合体には

あまり使わないそう。

- ◎映画撮影セットとか、登山用品セットとかですね。

Kit (キット)

- ◎ひとそろいですが、バラバラでは性能を発揮しない「機械部品」の集合体の事を言います。
- ◎ピストンキットは、ピストン、ピストンリング、ピストンピン、ピストンピンクリップ、コンロッド小端部ローラーベアリングの集合体ですが集まって初めて性能を発揮し、バラではそれぞれ使い道がない集合体の事を言います。
- ◎ Assy と違うのは Assy は機械部品以外 (例えばプラモデル) の用途素材のバラの事もいうけど、Kit は機械部品のバラの事以外には使わないそう。
- ◎組み立て前のばらばらプラモデルは、機械部品でないから Assy で、組み立て前のばらばらピストン回り部品は Kit です。
- ◎だったら組み立て前のばらばらホイールも Kit になるはずなんだけど、ばらばらホイールは大きいから Kit とは言わなくてホイール Assy だそう。このへんの呼び方は決まりはなくて“分かればいい”そうです。

ということですが、解説者が英語を母国語とするイギリス人でなくてイタリア人ですので、多少間違いもあるかもしれませんが「だいたいそんなもんか」のレベルで知っておいて下さいね。

ガスケットとパッキン / ロッドとシャフトの名称

オイル漏れや圧縮漏れを防止するエンジン部品にガスケットとパッキンというのがありますが、ガスケットは圧力のかかる / 動かない部分に使うものを言い、パッキンは圧力のかからない / 動く部分に使うものを言います。

ですから、2輪エンジンの場合はガスケットとは

◎シリンダーヘッドガスケット

◎エキゾーストパイプガスケット

の2つのみで、シリンダーベースに使うのは、圧力のかかる2stは「シリンダーベースガスケット」と言い、圧力のかからない4stは「シリンダーベースパッキン」と言います。他、すべてはパッキンですね。

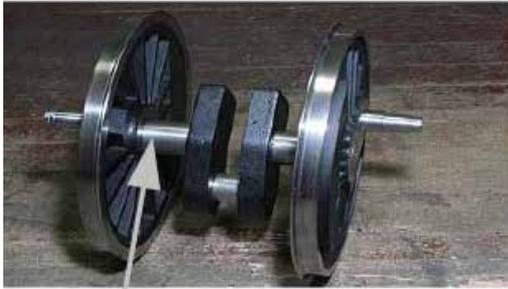
圧力のかからない / 動く部分に使うゴム製のオイルシールも、分類

上はパッキンになります。

またついですが、同じ長い部品でも、ロッドとは前後左右上下に動いて仕事をする部品で、回転して仕事をする部品はシャフトと言います。

エンジンの中の部品で、スプロケットやクラッチやギアが付いていてクルクル回るのはシャフトでして、クランクシャフトとピストンをつないでいるのはコンロッドと言いまして、上下左右に動くだけの部品です。

回転して仕事をするのは、チェンジシャフト・キックシャフト・クランクシャフトですし、リアクションの真ん中で上下に動いている鉄棒はセンターロッドと言いますね。



左右の車輪をつないでいるのは回っているからシャフトです



車輪と車輪をつないでいるのは左右に動くからロッドです

パイプとホースとチューブの名称

中が中空になっているのは同じですが、荒っぽく以下の分別をしているみたいです。

◎パイプ..... 固い素材であれ柔らかい素材であれ、中身が行き来往復をするもの。

◎ホース..... 柔らかい素材で中身が一方通行で比較的径の大きなもの

◎チューブ..... 柔らかい素材で中身が一方通行で比較的径の小さなもの。

ですので、ラジエターについているのは「ホース」で、後ろブレーキポンプに付いているのは「チューブ」ですね。